

# 第3次中央市観光振興基本計画



計画の策定にあたって

観光立国を目指すわが国においては観光を「地方創生」の柱と位置づけ、この観光振興は交流人口の拡大に重要な役割を担っており、地域経済の活性化や雇用の促進等に大きな期待が寄せられています。

令和2年以降の新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、本市の観光産業もこれまでにない厳しい状況に直面して参りましたが、今後コロナ禍からの回復を図っていくためには、人々の意識や価値観、ライフスタイルの変化を念頭に、アウトドアやマイクロツーリズム等の新たな旅行スタイルに対応した持続可能な観光産業を構築していくことが重要であると考えています。

本市では、総合的かつ計画的に観光振興を推進するため、平成27年に第2次中央市観光振興基本計画を定め、同計画に沿って各種施策を推進してきたところですが、本市の観光を支える市民、観光関連団体、教育機関などと、行政機関が幅広く連携し、より効果的な観光振興に向けた取り組みを推進するため、これまでの取り組み状況や目まぐるしく変化する観光を取り巻く社会情勢等を踏まえた「第3次中央市観光振興基本計画」を策定いたしました。

交通面において、リニア中央新幹線の山梨県駅（仮称）が本市に隣接する甲府市大津町周辺に決まり、品川（東京都）―名古屋間で令和9年に開業予定となっており、企業誘致による雇用の拡大や観光資源の活用による交流人口の増加などあらゆる面で飛躍的な発展をもたらすことが期待されます。

今後におきましては、本市の基幹産業である農業や美しい自然環境、歴史文化や地域伝統芸能など魅力的で豊かな観光資源を更に洗練及び活用し、地域経済の活性化を図るとともに、市民の皆さまや各種団体等との協働により、「実り豊かな生活文化都市・中央市」の実現に向け、観光振興施策に積極的かつ着実に取り組みを推進してまいります。



令和5年6月  
中央市長 望月 智

## 目 次

### 第1章 総論

1. 本市の現況
2. 基本計画の目的
3. 基本計画の期間

### 第2章 現状と課題

1. 第2次中央市観光振興基本計画の取り組み状況
2. 観光入込客数
3. 観光消費額
4. 環境変化
5. 本市が抱える課題

### 第3章 中央市観光の目指す姿

1. 中央市観光の目指す姿

### 第4章 基本方針と実施計画

1. 基本方針
2. 実施計画
3. 数値目標